6年生　選挙出前授業

11月24日、中津市の選挙管理委員会の方々に「選挙出前授業」を実施していただきました。授業では、6年生が選挙の意義や投票率の現状、投票に参加することの大切さについて学びました。体験活動としては、本物の選挙道具を使った模擬投票が行われました。中津市の選挙で実際に使用される投票所の道具を持ってきていただき、子どもたちは、実際の選挙で行われる投票の流れをはがきが届くところから体験することができました。投票用紙を受け取り、自分で考え、投票する。こうした一連の模擬体験を通して、「投票」という行為が自分たちの思いを社会に届ける大切な機会であることを学んでいました。















子どもたちの感想からも、「自分で考えて投票すること」「政治に参加すること」の大切さを感じ取った様子がよく伝わってきました。選挙は、社会の未来をつくるための大切な仕組みです。今回の学習が、子どもたちにとって、将来、自分の意思をもって政治に参加するための一歩となることを願っています。

ご家庭でも、選挙の際には、投票に参加する意義や、自分の考えを一票に込めることの大切さについて、お子さんと話す機会をもっていただければと思います。